

# 自己評価及び外部評価結果表

## サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

### 理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

### 安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

### その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

### その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

### サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!  
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!  
ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

### 【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

### 用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。  
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。  
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名 グループホーム清風

(ユニット名) 4階

記入者(管理者)  
氏名 阿部真之介

評価完了日 平成20年12月15日

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>.理念に基づく運営</b>					
<b>1.理念と共有</b>					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	(自己評価)		
			理念を作り実行している。		
			(外部評価)		
			「生命の質・生活の質・人生の質」を大切に考えて支援することを理念に揚げ、地域と支え合えるような関係を築き、利用者の生活の質を高めていきたいと日々取り組んでおられる。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	(自己評価)		
			理念を共用できるよう話をしている。また各フロアーにも掲示している。		
			(外部評価)		
			各ユニットの居間には、事業所の理念が掲示されていた。		
3		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にした理念を、家族や地域の人々に理解してもらえよう取り組んでいる	(自己評価)		
			契約時には説明をしている。		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>2. 地域との支えあい</b>					
4		隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価) 地域行事に積極的に参加し顔なじみの方ができている。		
5	3	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価) 地域行事（運動会、文化祭、地域の清掃など）に積極的に参加している。また管理者が味酒地区の体育協会に入っており味酒地区での行事には役員とし参加し準備から運営まで関わっている。 (外部評価) 管理者は、地区の体育協会の役員をされ、週2回、ソフトボールを通じて地区の方達とかかわりを持っておられる。又、地区の行事には、職員が準備段階からかわり、秋祭りには、利用者も神輿をかつぐ方達の接待をされた。又、公民館活動のサロンで行われるダンベル体操やクッキング教室には、利用者が交代で参加されている。		
6		事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価)		
<b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b>					
7	4	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価) 評価からでた現在の問題点について話し合い改善に取り組んでいる。 (外部評価) 前回の評価結果を受けて、改善計画書を作成されている。この一年間、職員等は、地区の役員の活動を通じ、地域との交流がさらに深まり、散歩の際等でも顔見知りの方に出会うことも増えた。今回の自己評価は、各ユニットで職員が集まり、この一年間のケアを見直し、管理者がまとめられた。		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの 実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	(自己評価)		
			2か月に1度開催し地域の方や行政の方にも参加していただき、意見交換しその後のサービス向上に生かしている。		
			(外部評価)		
			会議では、事業所の活動の報告をされたり、地域から約3名の方の参加をいただき、グループホームのことを説明されたり「どこまで見てもらえるのか」等、質問も受け、理解を深めていただいた。		会議時、地域の方から「職員研修を一緒に聞かせてほしい」というような声もあり、実施に向けて検討されている。又、ご家族も参加いただけるよう働きかけ、利用する立場からの参加も増やし、意見交換できるようにすすめていかれてほしい。
9	6	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	(自己評価)		
			その都度市町村とも連携を取り相談し取り組んでいる。		
			(外部評価)		
			運営推進会議時、地域の方に向けて介護保険について説明していただいたり、会議のすすめ方等についてもアドバイスをいただいた。		
10		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	(自己評価)		
			現在対象者はおられないが研修会には参加し活用できるようにしている。		
11		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	(自己評価)		
			研修会への参加や、新人研修の際も虐待予防のマニュアルから話をしている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>4. 理念を実践するための体制</b>					
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) 十分に説明をし納得を得たうえ署名、捺印を頂いている。		
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 1階に苦情の申し立てを設けている。また契約時に苦情申立先の説明を行い、外部への申し立て場所も説明している。		
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	(自己評価) 健康状態は変化があったときは必ず電話にて報告をしている。  (外部評価) ご家族の来訪時や電話で、ご本人の暮らしぶりや健康状態について報告されている。又、請求書を送付する際には日々の写真も同封されている。介護計画の見直し時には、ご家族に支援についての説明とともに、ご本人の行事参加の有無についても相談されている。		例えば、運営推進会議で話し合われていることやサービス評価への取り組み等、事業所全体で取り組まれていることについてご家族に伝えたり、職員の紹介や翌月の行事の予定、食事のメニュー等、ご家族の知りたいようなことを定期的に知ることができるような報告の工夫についても期待される。
15	8	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 1階に苦情の申し立てを設けている。また契約時に苦情申立先の説明を行い、外部への申し立て場所も説明している。  (外部評価) ご家族は、誕生会時においしいコーヒーを入れて下さったり、事業所でお花を活けてくださることもある。又、ドライブに出かける際に同行されたり、ご家族の来訪時に、他の利用者等と一緒に洗濯物をたたんでくださることもある。毎年、ホテルでご家族、利用者、職員等、約100名が集い「観月祭」(食事会)を開催されている。		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価) 話をしながら行っている。		
17		柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価) 努めている。		
18	9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価) 出来る限り異動の内容配慮している。		
			(外部評価) 新しい職員には、先輩職員がケアや業務についてアドバイスをされて、利用者のダメージを抑えられるよう努めておられる。		
<b>5.人材の育成と支援</b>					
19	10	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価) グループホーム協会の新人研修や各研修へ参加している。会社内の研修も行っている。		
			(外部評価) 事業所では、防災委員会、技術向上委員会、地域委員会等、職員それぞれに役割を持つようになっており、研修の年間計画を作成し、テーマを決めて各委員会ですら2回ずつ研修をすすめておられる。時には、外部講師を招き、知識や技術を深めておられる。		さらに外部研修についても、全ての職員が受講できるようすすめていかれてほしい。職員は、「利用者一人ひとりの違いに合わせたかかわり方」の大切さを感じておられ、さらなる職員のスキルアップから、利用者の「生活の質」向上を目指していかれることが期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価)		
			現在相互研修はしていない。グループホーム研修などで交流している。		
			(外部評価)		
			他グループホームの行事に利用者とともに参加されたり、管理者同士で業務やケア等についても相談し合っておられる。		
21		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価)		
			忘年会やビアガーデンなど職員同士の交流を行っている。		
22		向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価)		
			向上心を持ち働けるよう努めている。		
<b>安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
<b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b>					
23		初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)		
			職員が細かく声掛けし、早くなじんで頂けるよう他の利用者さま達にも協力してもらっている。希望により、一緒に外出や買い物なども行いまずは安心して生活して頂けるよう努力している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価) 話す機会を設け不安なこと求めること等の相談をしている。		
25		初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) 本人、家族からの希望があれば検討する。		
26	12	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価) 馴染めるように家族とも話をし相談している。  (外部評価) 併設デイサービスから入居される方もおられ、入居後もデイサービスの利用者で交流する機会を作っておられる。		
<b>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b>					
27	13	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価) 昔の風習、習慣を教えて頂いたりしている。例えば、家事に知恵袋的なアドバイスをしてもらったり、一緒に取り組む。  (外部評価) 職員は、利用者から料理の作り方のコツを教えていただくこともある。又、「帰りたい」と言われる方には、ご本人が納得のいくまで散歩できるよう努める等、職員は、ご本人の思いにそっと寄り添うようにされている。		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 普段から家族の面会時などに利用者様の心身状態を話したり、ご家族様自身のプライベートな話もして、家族様と職員との間も深めており緊急時(病変など)にも協力して頂いている。外泊や外出もして頂いている。		
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) 食事会など積極的に呼びかけ参加していただいている。来られた時などは出来るだけ近況の説明などを一緒にしている。		
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	(自己評価) 友人や近所の方が訪ねて来ている。また、馴染みの店や神社へ出かけたりしているが、現時点では体調等の理由から全員の方への対応は難しい。		
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) 声かけを細かくし利用者様間で会話や作業が出来る場を作っている。日頃から利用者間でも互いに訪室したり会話される事も多い。		
32		関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) 入院した際もお見舞いに行ったりしている。		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
<b>1.一人ひとりの把握</b>					
33	14	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価)		
			本人本位で考え、その都度検討している。		
			(外部評価)		
			職員は、日頃から利用者との会話等から希望等を探り、センター方式の様式を用いて、ご本人の思いの把握に努めておられる。		
34		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価)		
			入所時や面会時など情報収集を行い、今までの生活状態を把握している。		
35		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	(自己評価)		
			記録を細かくとり、現状の状態を把握するよう努めている。		
<b>2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</b>					
36	15	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	(自己評価)		
			チームケアをしながら作成している。		
			(外部評価)		
			計画作成担当者が職員の意見を聞き取り、介護計画を作成し、ご家族に説明の折には、ご家族の要望を聞くようにされている。ご家族からは、「リハビリをもっと採り入れて欲しい」「外出を増やして欲しい」と言うようなご意見もあり、計画に盛り込まれていた。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価)		
			ご本人様の身体状況の変化した場合、ご本人様ご家族様、職員と状況について検討し、見直しをしながら作成している。		
			(外部評価)		
			半年に1回の定期的な見直しと、状態変化時や希望に応じて、随時介護計画を見直しておられる。		
38		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価)		
			職員間で個別の情報交換を密にし、個別の問題点の掘り起こしをし検討、介護計画の見直しに活かしている。		
<b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b>					
39	17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価)		
			法人内でのサービス利用について可能な場合、検討し実施している。		
			(外部評価)		
			併設のデイサービスに出かけ、毎月、カレンダー作りをされている方がおられた。ご家族が迎えに来られて、年末年始をご自宅で過ごされる方もうかがえた。事業所では短期入所の指定を受けておられる。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>					
40		地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	(自己評価)  地方祭などで味酒地区住民や幼稚園との交流する機会を設けている。		
41		他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	(自己評価)  ご本人様に必要性が生じた場合に他のサービス事業所に連絡、調整し協力している。		
42		地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	(自己評価)  該当者はいない。		
43	18	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(自己評価)  母体病院と常に連携できる体制をとっており、入所者様が安心して医療を受けられるようにしている。  (外部評価)  多くの方が母体病院にかかっておられるが、以前からのかかりつけ医に往診に来てもらっている利用者もある。		
44		認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	(自己評価)  母体病院に相談し、常に医療を受けられるようにしている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) 訪問診療時や病院受診時など気軽に声を掛け合いながら支援している。		
46		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 連絡を密に取り合い、連携している。		
47	19	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) 状態に応じそのつど各連携機関、家族と話し合い意向を決めている。  (外部評価) 入居時には、利用者やご家族に「看取りの指針」に沿って、重度化した時のことや終末期の支援について説明をされている。ご家族の協力のもと、事業所で最期まで支援することができることを伝えておられる。		
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) 重度化に対しどこまでできるかを話し合い取り組んでいる。その都度検討しながら行っている。		
49		住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) その際は情報交換に努めている。		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
50	20	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	(自己評価)		
			個人情報保護について職員が周知徹底し、細心の注意を払い取扱いしている。		
			(外部評価)		
			洗濯物は、他の利用者のものと間違わないよう利用者個々にかごがあり、分けるようになっている。職員が最後に確認されている。		居室入り口の扉が開いている場合のプライバシーへの配慮や服薬支援、食事支援等、共同生活の中で利用者個々のプライバシーを守るという点から配慮が必要なことについて、話し合われてみてはどうだろうか。
51		利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	(自己評価)		
			いろいろな視点から希望を表出を汲み取り支援している。		
52	21	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(自己評価)		
			職員側の都合が優先される事がある。散歩入浴などこちらの都合で行う事がある。		職員の勤務状態、利用者様の状況により、希望に添えない事があるがなるべく希望を尊重し考慮していく。
			(外部評価)		
			職員は、利用者の希望も聞きながら、「利用者にとって良いこと」を職員が考えて支援するようにされている。		職員は、「利用者一人ひとりの違いに合わせ支援していきたい」と考えておられた。利用者主体の生活を支えていけるような職員のかかわり方の工夫が期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) その方の行きたい美容室に必ずしも行っているわけではないが、その方に合わせた身嗜みができるよう支援している。		
54	22	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) その方の好き嫌いを把握し活用している。その方の能力に合わせ食器拭きや台拭きなどをして頂いている。 (外部評価) 調理の下ごしらえを利用者も一緒にされることがある。テーブル拭きや下膳をされる方もいる。外食をしたり、時に、外注で食事を取っておられる。		「食事を楽しむ」という観点から、雰囲気作りや職員のかかわり方等について、工夫はないか話し合わせてみてはどうだろうか。
55		本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) 本人の嗜好物をおやつに出すなど状況に合わせて支援している。		
56		気持よい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) 排尿排便パターンに注意し、その方に合わせた排泄が出来るように支援している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	(自己評価)		
			前もって入浴の予定表を組んでいる。入浴の可否はご本人の身体状況やご本人の意思に任せている。		
			(外部評価)		
			週に3回入浴できるよう支援されている。		
58		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			ご本人の意思を尊重し支援できる様にしている。		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			ご本人が生活に喜びを持って過ごせるようにしている。例えば洗濯物たたみ、食器拭きなどのお手伝い、外部講師による音楽レクの参加など。		
			(外部評価)		
			ご自宅の近くの商店街に出かけ、おやつを買われたり、季節に応じて外出もされている。縫物や編み物もされる方もいる。		事業所では「人生の質」を大切に支援していきたいと考えておられる。職員は、「地域との関係も深まり、今後は、利用者も地域の中で生活を広げていけるよう支援したい」と話しておられた。今後、さらに、利用者の生活歴や力を活かした支援への取り組みを工夫していかれてほしい。
60		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			ご本人の希望に即して、金銭管理をして頂いているが、金銭管理能力がないと判断される場合はご家族様と相談の上金銭所持しないようにしている。		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
			月間の行事や週の外出予定表に即して外出を実践している。あくまでもご本人の意思にお任せしている。		
			(外部評価)		
			事業所の前にある公園に出かける方もいる。「帰りたい」と言われる方には外出する機会を多く作るようにされている。		
62		普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価)		
			月に1回ドライブレクを実施している。ご家族様が面会に来られた時、一緒にいつでもできるよう対応している。		
63		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価)		
			ご家族様と電話などで連絡を取りたい場合はできるように対応している。手紙などが来た場合はご本人様にお渡ししている。		
64		家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価)		
			ご家族様や知人、友人などの面会者が面会しやすいよう職員の接遇向上に努めている。		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価) 身体拘束について職員に周知徹底をさせ、身体拘束のない介護に取り組んでいる。		
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) 日中鍵をかけず見守りで対応しているが、そのリスクも理解している。 (外部評価) 各ユニットの出入り口や玄関は、鍵を掛けていない。		
67		利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価) 職員間で利用者様の所在について安全確認を徹底している。		
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価) 入所者に、危害を加える物品（針、ハサミなど）について職員が有無の確認を日々実施している。		
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) 職員の事故防止の意識向上に努めている。事故が発生した場合は報告書を作成し、全フロアの職員が回覧し事故について検討し、事故防止に努めている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価) 急変や事故への対応はマニュアルもあり理解できている。応急手当や初期対応の訓練は定期的に行っていない。		
71	27	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価) 定期的に訓練をしている。  (外部評価) 定期的な避難訓練を実施されている。運営推進会議時には、防災について話し合い、地域の方達に協力いただけるよう働きかけておられる。		
72		リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている	(自己評価) 必要に応じて話し合い家族にも協力してもらっている。		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価) 心身の状態を職員全員が記録や声掛けで日頃から把握し、発見時にはすぐに報告、指示を仰いでいる。		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 全員が把握している。変更なども確認を取りあっている。実際の服薬担当は一人と決め、読み上げる。周りの職員はそれを耳で確認、全員でチェックする。薬の保管はフロアでしている。		
75		便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) 食事に牛乳や繊維の多い物を召し上がっていただけるよう調理の工夫をしたり、話して理解して頂き摂取されている。個別で歩行や体操、散歩など取り入れ排便コントロールに心掛けている。		
76		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) 嫌がられることも多いが時間をずらしたり工夫をして食後行っている。その方にあった口腔ケア具を使用している。		
77	28	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 食事やお茶の時間に水分量などをチェックし足りないようなら、他の時間に飲んで頂くなど、その方に無理なく合わせて支援を行っている。 (外部評価) 管理栄養士の方が立てた献立表に沿って、職員が食事作りをされている。ユニットごとに作った食事を、担当者が検食し、内容や味を確かめておられた。主食のごはんの重さを量り、利用者にお出ししている。食後にコーヒーを飲んでいる方もおられた。		
78		感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	(自己評価) 研修会で勉強したり、感染対策のマニュアルや必要物も備えている。必要な時実行出来ている。また、日頃からの手洗いウガイ、フロア内の衛生に気を付けて予防に努めている。		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	(自己評価) 食材の購入日や期限を細かくチェックし保管にも注意している。調理器具を毎日夜間に消毒をしたり、取扱いに注意している。食中毒などを起こさない様に環境作りに努めている。		
<b>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</b>					
(1)居心地のよい環境づくり					
80		安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	(自己評価) 季節に応じた玄関周りの飾り付け、ご家族様が持って来られて飾る事もある。		
81	29	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価) 季節に応じた飾りや利用者様が作った物などを飾っている。  (外部評価) ユニットの出入り口の下駄箱の上には、ご家族の手作り作品や、初詣に出かけた際に買って来られた干支の置物が飾られていた。トイレの掃除等、頻繁に行うようにされている。		
82		共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	(自己評価) その方に合わせた居場所があり生活されている。		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			使い慣れた物、愛着があるものなどを持ってきて頂いている。家族が持って来られてポスターや写真などを貼ったり模様替えをされている。		
			(外部評価)		
			居室は、利用者と一緒に朝夕に掃除をされ、清潔に保てるようにされている。併設サービスでご自分で作った貼り絵のカレンダーを、壁一面に貼っておられる居室がうかがえた。		
84		換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のよどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			換気、居室の温度調整は細かく行っている。定時の換気以外にも気を付けている。		
85		身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			車椅子を自走される方には動線上に物を置かないように配慮している。また個々にベッドやポータブルトイレの位置の工夫、ベッドが使用できない方はカーペットを使用して安全に配慮している。		
86		わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
			個別の状態の把握を行い、場面場面で工夫している。		
87		建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			建物周りには出掛けられている。屋上へ布団干しに行ったり、ネギを取りに行かれる。ベランダは一緒に布団や洗濯物を干す事はあるが狭くあまり活用できない。		

. サービスの成果に関する項目		
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) ② 利用者の2/3くらいの 3 利用者の1/3くらいの 4 ほとんど掴んでいない	出来るだけ聞きとり取り組んでいるが利用者様の状態もあり、全員の意向は聞けない。
89	利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) ③ たまにある 4 ほとんどない	利用者によって偏りがある。
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ③ 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	こちらのペースでしていることがある。
91	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (自己評価) ② 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	生き生きとした表情が見られる。
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) ③ 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	ドライブ行事、散歩など出かけていても全員行けていない。
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (自己評価) ② 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	健康管理に注意し速やかな対応で医療面、安全面は不安なく過ごせている。
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (自己評価) ② 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	柔軟に対応している。
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (自己評価) ② 家族の2/3くらいと 3 家族の1/3くらいと 4 ほとんどできていない	来所時にはよく話しているが全家族からは聞き出せていない。
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) ④ ほとんどない	近所の方が来られる事はほとんどない。

項 目	取 り 組 み の 成 果 ( 該 当 する 箇 所 を 印 で 囲 む こ と )	判 断 し た 具 体 的 根 拠
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (自己評価) ② ② ② ②	1 大いに増えている 2 ② ② ② ② 3 あまり増えていない 4 全くいない 徐々に増えている。
98	職員は、生き活きと働いている (自己評価) ① ① ① ①	1 ① ① ① ① 2 職員の2/3くらいが 3 職員の1/3くらいが 4 ほとんどいない 生き活きと働いている。
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う (自己評価) ② ② ② ②	1 ほぼ全ての利用者が 2 ② ② ② ② 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない 全員は満足されておらず要望不満も時々聞かれる。
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う (自己評価) ③ ③ ③ ③	1 ほぼ全ての家族等が 2 家族等の2/3くらいが 3 ③ ③ ③ ③ 4 ほとんどできていない 全家族ではないと思われる。聞く機会も少なく、つかみきれていない部分もありこれからの努力が必要。

【特に力を入れている点・アピールしたい点】  
 (この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

環境整備に力を入れ利用者様が安心して生活でき、清潔な空間作りをしている。スタッフの団結力も良い。